JP02087837A

MicroPatent Report

OPTICAL TRANSMITTER-RECEIVER

[71] Applicant: SUMITOMO ELECTRIC

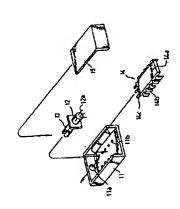
IND LTD

[72] Inventors: HAYASHI SHIGERO

[21] Application No.: JP63240158

[22] Filed: 19880926

[43] Published: 19900328



Go to Fulltext

Get PDF

[57] Abstract:

PURPOSE: To reduce the number of connection positions to reduce the number of constituting parts by providing an IC for optical transmitter-receiver, where an external lead terminal is press-fitted to the hole of a case, and an optical element, CONSTITUTION: A plastic case 11 having the electric insulating property constitutes the lower part of a vessel of an optical transmitter-receiver, and a receptacle 13 where an optical element 12 is unified is inserted to a through hole 11a formed in one side face of the plastic cover 11 and is fixed. An external lead pin 14b led out of an IC package 14a of an IC 14 for optical transmitter-receiver is press-fitted to a hole 11b arranged in a position facing the IC lead terminal on the bottom face of the plastic case 11 and has the front end projecting out of the case and connected to an optical transmission/ reception circuit. An inner lead pin 14c is fixed in a position close to a lead pin 12a of the optical element 12. Thus, the external lead pin 14b is used as an independent pin, and the number of connection positions is reduced and the number of constituting parts is reduced. COPYRIGHT: (C)1990, JPO& Japio

[51] Int'l Class: H04B01012 H01L02302 H01L0310232 H01L03112



19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-87837

®Int.Cl. 5 識別記号 庁内整理番号 ④公開 平成2年(1990)3月28日 H 04 B H 01 L 10/12 F 23/02 6412-5F 31/0232 31/12 J 7733-5F 8523-5K 7522-5F Q H 04 B 9/00 H 01 L 31/02 審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

ᡚ発明の名称 光送受信器

②特 頭 昭63-240158

②出 願 昭63(1988) 9月26日

⑩発 明 者 林 茂 郎 神奈川県横浜市栄区田谷町1番地 住友電気工業株式会社

横浜製作所内

⑪出 願 人 住友電気工業株式会社 大阪府大阪市東区北浜5丁目15番地

⑭代 理 人 弁理士 長谷川 芳樹 外3名

明 細 书

1. 発明の名称

光送受信器

2. 特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

〔産菜上の利用分野〕

本苑明は光データリンク等に用いられる小型の 光送受信器に関し、特にこの光送受信器の構造に 関するものである。

〔従来の技術〕

従来、この種の光送受信器としては、第2図に 示されるものがある。

同図において、光送受信器の容器の底部を構成 するケース本体1には、光送受信回路と接続され る外部リードピンである複数の単独ピン2が埋設 されている。また、このケース本体1上の基板3 には光送受信器用ICが構成されたベアチップ4 が実装され、このペアチップ4の端子は益板3上 で単独ピン2に接続されている。また、ケース個 壁5の一側面には貫通穴5aが形成され、光素子 7が一体化されたレセプタクル8が挿入される機 造になっている。この光条子7のリードピン7a は基板3上にてチップ4と接続されており、光送 受信器用ICは光素子7を介してデータリンクと データの投受を行うものとなっている。そして、 ケース本体1はケース側壁5およびケース上板6 により切われ、ベアチップ4が保護される構造に なっている。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら、上記構造の従来の光送受信器は、 構成部品点数が多いためにベアチップ るらに、単独ピン2の数が多いためにベアチップ 4 との接続に時間を要する。また、単独ピン2の 付いたケース本体1は高のものとなっている。 このため、光送受信器の製作時間は長くなり、 作コストが低減されなの手段〕

本発明はこのような課題を解消するためになむれたもので、底面に複数の第1の穴が配設されたケースと、第1の穴に 外部リード端子が圧入され第2の穴と対向に 数にインナーリードピンが導出された光送子が 用ICと、第2の穴に挿入されて信号端子 ナーリードピンと近接して固定されかつは 接続された光索子とを確えたものである。

外部リードピンは単独ピンに兼用され、光案子 とインナーリードピンとは近接されると共に接続

(作用)

ン14bの先端はケース外部に突出し、図示しない光送受信回路に接続される構造になっている。また、インナーリードピン14cは光素子12のリードピン12aと近接した位置に固定される。かつ電気的に接続される。なお、光送受信器はの外部リードピン14bが圧入ることによってブラスチックケース11に固定による。そして、光送受信器用!C14の上部になり、カバー15が覆われることにより、内装された部品は保護される。

 簡所は減少し、構成部品点数は削減される。 (末腕例)

次に本発明について図面を参照して以下に詳述する。

第 1 図は本発明の一実施例の構成を表す斜視図である。

この外部リードピン 1 4 b は、プラスチックケース 1 1 の底面に I C リード増子に対向する位置に配設された穴 1 1 b に圧入され、外部リードピ

をたどって受信信号は光送受信回路に出力される。 このように本実施例においては、光送受信器用 1 C14を1Cパッケージ14aによりパッケー ジングし、この1Cパッケージ14aから外部リ ードピン14bおよびインナーリードピン14 c を導出したことにより、外部リードピン14bは 光送受信回路との接続ピンとして兼用される。ま た、インナーリードピン14cは光素子12との 接続に使用され、この接続作業は互いに近接する 位置に固定されているため、容易に、従って短時 間で行うことが出来る。さらに、従来用いられて いた内部茲板は使用されなくなって構成部品点数 は削減され、かつ、接続を要する臨所は減少する。 また、プラスチックケース11およびメタルカバ - 1 5 は構造が簡略化され、第2図に示された従 来の容器に比較して低価格なものとなる。

また、従来の、取扱に注意を要するベアチップの出板への取り付け工程や、ベアチップの端子と 複数の単独ピンとの時間のかかる接続工程等は無 くなり、これらの工程に変わり、光送受信器用 I C 1 4 のプラスチックケース 1 1 への簡単な組み込み工程と、インナーリードピン 1 4 c を光素子 1 2 のリードピン 1 2 へ接続する工程とにななる。従って、製造器の製作コストは低減化される。また、従来は甚板上にでベアチップと単独ピンを接続するため、この接続点を確保するためにこの接続はある程度の面積を要したが、本実施例によればこのような制約は無いため、送受信器を小形化することが可能となる。

なお、I C パッケージ、特に本実施例に用いたトランスファモールドのI C パッケージ 1 4 a は、製造プロセス上、インナーリードピン 1 4 c を 1 C パッケージ 1 4 に付加しても全く製作コストに影響を与えない。

(発明の効果)

. 以上説明したように本発明は、底面に複数の第 1 の穴が配設され側面に第2の穴が形成されたケースと、第1の穴に外部リード端子が圧入され第 2 の穴と対向する位置にインナーリードピンが導

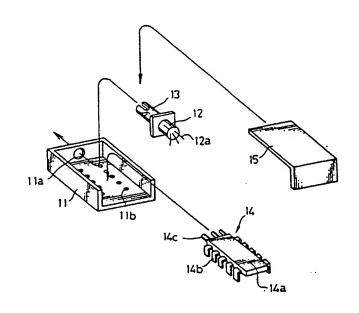
1 4 a … I C パッケージ、 1 4 b … 外部リードピン、 1 4 c … インナーリードピン、 1 5 … メタルカバー。

特許出願人 住友電気工業株式会社 代理人弁理士 長谷川 芳 樹 出された光送受信器用ICと、第2の穴に挿入されて信号端子がインナーリードピンと近接して固定されかつ地気的に接続された光素子とを確えたことにより、外部リードピンは単独ピンに兼用され、光素子とインナーリードピンとは近接されると共に接続値所は減少し、構成部品点数は削減される。

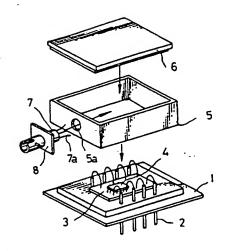
このため、製造工程は減少して製作時間は短縮化され、光送受信器の製作コストは低減されるという効果を有する。 さらに、従来のベアチップと単独ピンとの接続のために必要とされた基板上の面積の確保は不要となるため、装置の小形化が図れるという効果も有する。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施例の構成を表す斜視 図、第2図は、従来の構成を表す斜視図である。 11…ブラスチックケース、11a, b…穴、 12…光紫子、12a…光紫子リードピン、13 …レセブタクル、14…光送受信器用IC、



一実施例による構成 第 1 図



従来の構成 第 2 図